



平成 26 年 11 月 4 日
海 上 保 安 庁

次世代 AIS 国際標準化に関する講演会等の開催について

海上保安庁では、次世代 AIS 1 (VDES 2) について、その国際標準化を図ることを目的とし、「第 3 回次世代 AIS 国際標準化のためのワークショップ」を開催します。本ワークショップは、海洋政策研究財団の平成 26 年度海外交流基金事業の一環として開催されるもので、ワークショップの初日の 12 月 1 日に、一般の皆様を対象とした VDES 専門家による講演会等を開催します。

1 AIS (Automatic Identification System の略：船舶自動識別装置)

2 VDES (VHF Data Exchange System の略)

1 概要

AIS は、海上における人命の安全のための国際条約 (SOLAS 条約) に基づき、平成 20 年 7 月までに対象となる船舶への搭載が完了しました。現在、AIS は船舶の安全航行への寄与のほか、物流の効率化、船舶の搜索救助活動等の分野でもその有用性が世界的に認識されるようになりました。

しかし、今後更に AIS の利用が拡大すると、大量にやりとりされる情報によって AIS 通信網が圧迫され、円滑な通信ができなくなることが考えられます。そこで、本ワークショップでは、情報を高速かつ効率的に通信することができる VDES の開発に向け、その性能基準等について議論を行う予定です。議論に先立ち、本ワークショップ初日の講演会及びパネルディスカッションでは、ワークショップ出席者により、VDES の開発に関する国際的な動向について発表及び公開討論を行います。

2 日時及び場所

- (1) 日時 平成 26 年 12 月 1 日 (月) 14 時 00 分から 17 時 30 分
- (2) 場所 TKP ガーデンシティ永田町 (東京都千代田区平河町 2-13-12)
- (3) 内容 第 1 部：ワークショップ出席者による講演 (詳細は 3 のとおり)
第 2 部：講演者によるパネルディスカッション
- (4) 募集人員 100 名 (先着順)
- (5) 申込方法 別添の申込用紙に必要事項を記入のうえ、平成 26 年 11 月 21 日 (金) ま
でに F A X にてお申し込みください。参加費は無料です。
F A X 番号： 0 3 - 3 5 9 1 - 5 4 6 8

3 プログラム

- 1330～ 受付開始
- 1400～1405 開会挨拶(海上保安庁交通部整備課長 五十嵐 耕)
- 1405～1420 第2回ワークショップの結果について(海上保安庁交通部整備課安全システム開発室 竹内 謹治)
- 1420～1435 I T Uの動き(アメリカ Mr. William D KAUTZ)
- 1435～1450 I A L Aの動き(ドイツ Mr. Stefan Karl BOBER)
- 1450～1505 V D E Sへの期待(オーストラリア Mrs. Jillian CARSON-JACKSON)
- 1505～1520 V D E S開発への課題(カナダ Mrs. Margaret Jean BROWNING)
- 1520～1535 V D E S試作機の開発(古野電気株式会社 中川 裕康氏)
- 1535～1550 V D E S試作機の開発(日本無線株式会社、宮寺 好男氏)
- 1550～1620 休憩
- 1620～1730 パネルディスカッション
- 1730 閉会

プログラムについては変更する可能性があります。

講演及びパネルディスカッションについては、取材が可能です。取材を希望される方は、「問い合わせ先」までご連絡ください。

次世代 AIS 国際標準化のためのワークショップ
講演及びパネルディスカッション申込用紙

下記欄に必要事項を記入のうえ、平成26年11月21日(金)までにFAXにてお申し込みください。

なお、募集人員は100名(先着順)です。

申込先 海上保安庁交通部整備課安全システム開発室

FAX: 03-3591-5468

氏名(ふりがな) 会社・所属 連絡先 メールアドレス	TEL	FAX
氏名(ふりがな) 会社・所属 連絡先 メールアドレス	TEL	FAX